

1. 概況

全体の景況感(全29店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	23	6
今後3か月程度の見通し	1	21	7

【漁業】

銚子港の総水揚げ数量は20,652トン、前年同月比 1,322トンとなった。また、総水揚げ金額は2,329百万円で、前年同月比+218百万円となった。上旬～中旬の水揚げ高は停滞気味であったが、下旬はイワシの水揚げ高が好調となった。魚価については高値を維持したが、前月比では総水揚げ数量で 7,073トン、総水揚げ金額は 805百万円と数量・金額ともに減少した。

【農業】

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)550円～800円程度、ダイコンは1箱(10kg)400円～600円程度で取引された。前月と比較してキャベツは、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンの価格は3～4割程度下落となった。なお、キャベツ・ダイコンともに収穫期は終了しており、当月よりスイカ・メロンの出荷が本格的に開始された。

【商業】

銚子地区では、平成17年11月に閉店した商業施設について、物件所有者によるリニューアルオープンに向けた動きが見られる事から、近隣の店主は当該商業施設の再開発による商店街の活性化に期待している。また、以前から同市内に出店計画のある複合型ショッピングセンターについても、工事着工に向けて地元住民に計画変更に伴う説明会を行った。

【建設業】

平成20年5月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で13,066百万円(前年同月比 29.4%)、茨城県は5,609百万円(前年同月比 33.7%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて減少となった。また、5月の住宅着工戸数は、千葉県・茨城県ともに前年同月比にて減少しており、前月(4月)対比においては千葉県は増加となったが、茨城県は減少した。

【観光業】

ガソリン価格高騰の影響により個人観光客は減少しており、売上高減少の大きな要因となっている。また、各地域ともに夏の観光シーズンを前に様々な準備を始めており、観光客の増加を期待している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港の総水揚数量は20,652トン、前年同月比 1,322トンとなった。また、総水揚金額は2,329百万円で、前年同月比+218百万円となった。上旬～中旬の水揚高は停滞気味であったが、下旬はイワシの水揚高が好調となった。魚価については高値を維持したが、前月比では総水揚数量で 7,073トン、総水揚金額は 805百万円と数量・金額ともに減少した。外川港の金目鯛漁は前月に比較して増加している。

波崎港の総水揚数量は6,764トンで、前年同月比 4,196トンとなった。総水揚金額は613百万円で、前年同月比 43百万円となった。主要魚種であるサバの価格相場は高値を維持したが、前月比においても総水揚数量で 2,662トン、総水揚金額は 75百万円と数量・金額ともに減少した。

勝浦港の総水揚数量は5,992トンで、前年同月比 3,417トンとなった。総水揚金額は1,641百万円で前年同月比 198百万円となった。マグロの水揚高減少が、前年同月対比減少の大きな要因となっている。なお、前月比では、総水揚数量は1,348トンの増加したが、総水揚金額は246百万円減少している。主要魚種であるカツオ漁の漁期は終わりに近づいており、例年の通り夏期は総漁獲高が減少する。

水産加工業においては、原油価格高騰の影響による収益の悪化と併せて、加工用国内サバの原魚不足が懸念されている。

各漁港共に、燃料費高騰による影響が顕在化しており、今後も更に収益の圧迫が懸念されている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

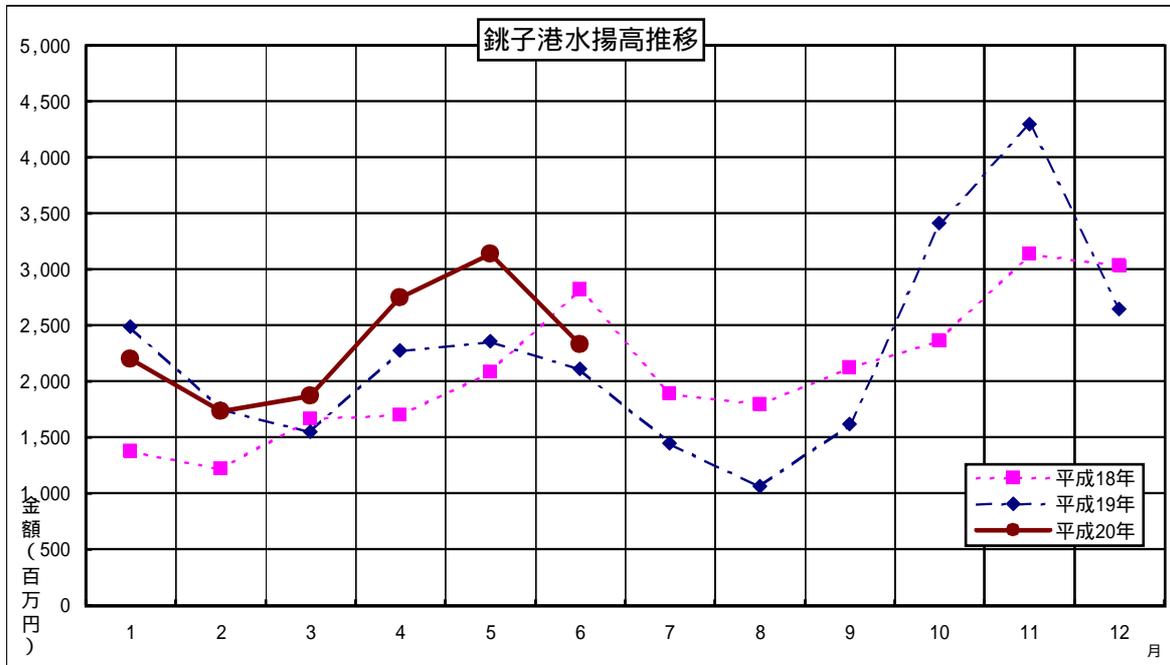
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		H20年6月	H19年6月	前年同月比	H20年6月	H19年6月	前年同月比
鰯		3,995	17,079	13,084	366,935	1,026,077	659,142
鯖		12,127	0	12,127	1,003,055	0	1,003,055
鰹		2,528	67	2,461	235,778	10,064	225,714
鰹・鯖		1,682	4,481	2,799	501,652	809,047	307,395
(内鰹一本釣)		107	557	450	27,306	104,118	76,812
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		100	131	31	48,300	64,299	15,999
その他		220	216	4	173,350	200,590	27,240
合計		20,652	21,974	1,322	2,329,070	2,110,077	218,993

前月比	数量	74.49%
	金額	74.30%
前年同月比	数量	93.98%
	金額	110.38%

水揚日数



	H20年6月	H20年5月	H19年6月
鰯	16日	13日	24日
鯖	14日	12日	0日
鰹	8日	2日	1日
鰹・鯖	18日	20日	20日
(内鰹一本釣)	1日	1日	5日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	19日	19日	20日
その他	25日	25日	26日



農 業

銚子地区のキャベツとダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)550円～800円程度、ダイコンは1箱(10kg)400円～600円程度で取引された。前月と比較してキャベツは、ほぼ同水準の価格で取引されたが、ダイコンの価格は3～4割程度の上落となった。また、前年同月の価格相場と比較してキャベツ・ダイコンともに1割程度の上落となっている。なお、キャベツ・ダイコンともに収穫期は終了しており、当月よりスイカ・メロンの出荷が本格的に開始された。

波崎地区のピーマンは、天候不順を要因に例年と比較して出荷量が少なく、1袋あたりの価格相場は上旬で75円前後、中旬は90円、下旬が60円と品薄の影響を受け、前年同月と比較して10円～30円の高値となった。なお、前月と比較しても10円程度の高値となっている。

飯岡地区では、「貴味メロン」の出荷が本格的に開始された。初値(2L5個)は3,200円前後で前年と比較してやや高値で取引されたが、月末には平均値で2,000円前後に落ち着き、昨年と同水準の価格相場となった。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と例年と同水準の価格で取引されており、価格相場は安定している。

現在も続く燃料費及び各種農業資材価格の値上りに伴い、今後も経費負担増加による資金繰りの圧迫や収益減少等の悪影響が懸念される。

商 業

銚子地区では、平成17年11月に閉店した商業施設について、物件所有者によるリニューアルオープンに向けた動きが見られる事から、近隣の店主は当該商業施設の再開発による商店街の活性化に期待している。また、以前から同市内に出店計画のある複合型ショッピングセンターについても、計画変更により工事開始の遅れはあったが、地元住民に対して計画変更に伴う再度の説明会を行い、その席上で今秋には工事を着工する予定であり、来夏にはオープンしたい旨の説明をしている。

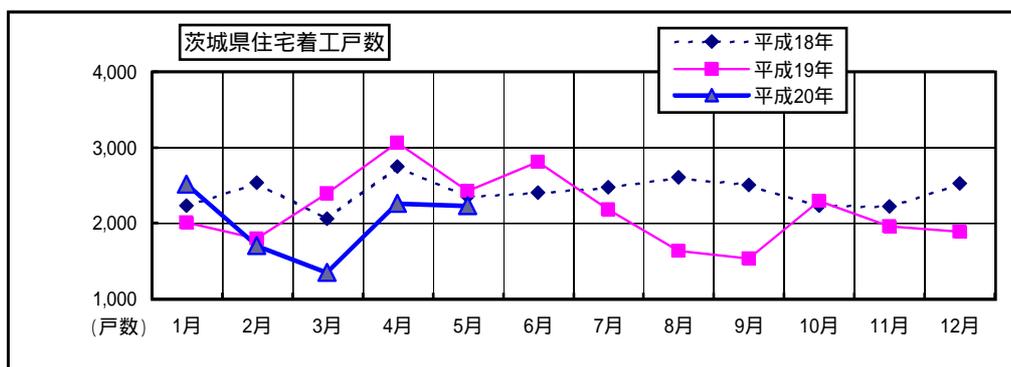
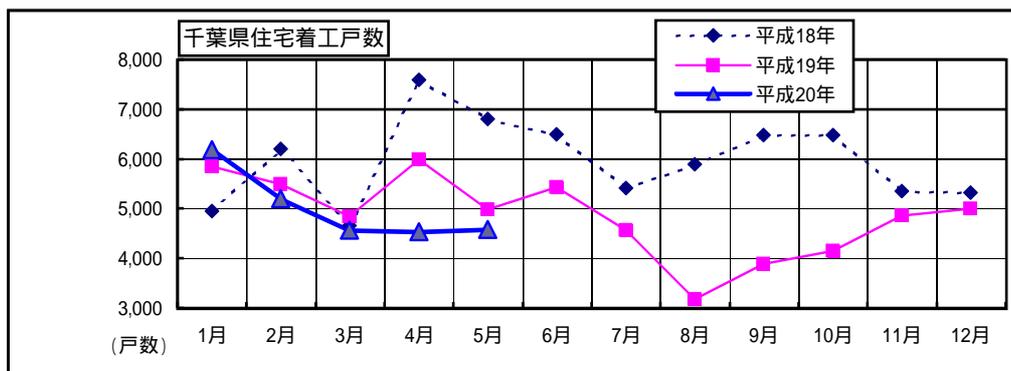
各地域において、原油価格高騰を要因とした仕入価格の上昇及び消費意欲低迷による売上高と収益の減少が見られる。また、大型量販店出店の影響を受け、地元商店の売上高は更に減少傾向にある事から、夏物衣料品やレジャー小物など季節商品の消費増加に期待している。

情報アドバイス
銚子商工会議所

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	4,577	4,527	50
茨城県	2,226	2,258	-32



平成20年5月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で13,066百万円(前年同月比 29.4%)、茨城県は5,609百万円(前年同月比 33.7%)となり、千葉県・茨城県ともに前年同月対比にて減少となった。また、前月(4月)と対比して千葉県は6,577百万円、茨城県で841百万円の増加となった。

5月の住宅着工戸数は、前年同月比にて千葉県で8.0%(400戸)、茨城県は8.1%(195戸)の減少となった。また、前月(4月)対比において千葉県は50戸増加したが、茨城県は32戸の減少となった。

原油価格高騰を要因とした、建築資材値上りや諸経費増加の影響による業況の悪化と収益の圧迫が懸念されている。

観光業

ガソリン価格高騰の影響により個人観光客は減少しており、売上高減少の大きな要因となっている。また、各宿泊施設においては食材や燃料重油価格の値上がりにより、収益の減少が顕在化している。

なお、各地域ともに夏の観光シーズンを前に様々な準備を始めており、観光客の増加を期待している。

銚子地区では、大手旅行代理店の銚子半島日帰りツアー及び1泊ツアーにより観光客の確保を図っており、この企画に対して五ヶ所のホテルと旅館が提携している。

飯岡地区の釣り船は、昨年好調であったシリヤケイカがまったく釣れず客足が遠退いた事と併せて、ガソリン価格の値上げの影響により遠方からの釣り客は減少しており、前月に引続き近年になく悪い状況であった。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

神栖市の区域指定が平成19年7月に施行され、調整区域内の住宅建築が可能となって1年が経過した。現在は、一般住宅の建築や土地の売買の他にアパートの建築も行われている。

養豚業・畜産業

平成20年6月の東京市場での豚枝肉相場は、平均601円/kgと高値で推移した。

前月対比 +39円/kg (平成20年5月 平均価格 562円/kg)

前年同月平均対比 +58円/kg (平成19年6月 平均価格 543円/kg)

畜産業は、配合飼料価格と原油価格の高騰による各種材料費の値上りの影響が続いている。

自動車ディラ

6月の千葉県新車登録台数は、13,532台で前年同月比0.66%の微減となった。平成20年上半期(1月～6月)における毎月の新車登録台数は、前年同月対比で増減を繰り返す形となったが、累計では前年同期比0.8%の増加となっている。

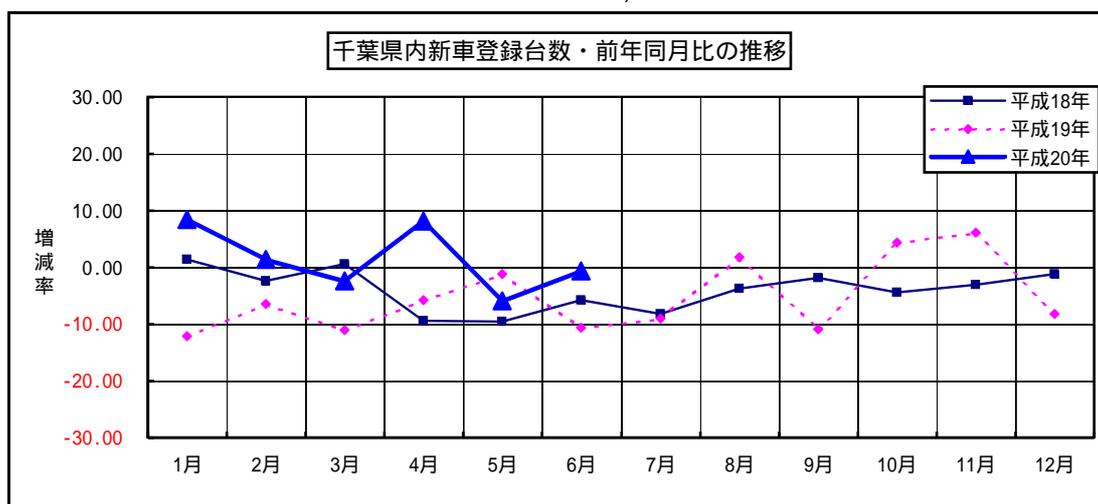
6月の市場別販売状況については、乗用車市場の車型別で3BOX・ステーションワゴンは減少したが、2BOX・純輸入乗用車・RV車の増加により、乗用車市場全体では前年同月比1.61%の増加となった。また、貨物車市場においては前年同月比12.49%の大幅減となった。

メーカー別では、トヨタ・日産・ホンダ・富士重工・スズキ・日産ディーゼルが前年同月台数を上回った。なお、メーカー別の占拠率は、トヨタが46.5%となり、次いで日産が16.5%、ホンダが14.5%の占拠率となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		当月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	5,456	4,480	121.79%	5,099	107.00%
	小型	6,088	5,188	117.35%	6,262	97.22%
	小計	11,544	9,668	119.40%	11,361	101.61%
貨物	普通	579	451	128.38%	714	81.09%
	小型	1,039	867	119.84%	1,135	91.54%
	小計	1,618	1,318	122.76%	1,849	87.51%
特殊等	特殊	303	220	137.73%	347	87.32%
	バス	67	54	124.07%	65	103.08%
	小計	370	274	135.04%	412	89.81%
総合計		13,532	11,260	120.18%	13,622	99.34%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車株

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.88	0.89	0.01	1.00	0.12
茂原公共職業安定所管内	0.80	0.83	0.03	0.70	0.10
いすみ公共職業安定所管内	0.96	1.01	0.05	0.83	0.13
成田公共職業安定所管内	1.04	1.03	0.01	1.02	0.02
佐原公共職業安定所管内	1.17	1.28	0.11	1.29	0.12
千葉県	0.87	0.85	0.02	0.98	0.11
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.82	0.82	0.00	0.96	0.14
茨城県	0.97	0.94	0.03	1.04	0.07

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	125,664	126,229	565
〃 (うち 動力使用量)	87,082	88,733	1,651

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

平成20年6月における負債総額1,000万円以上の千葉県内企業倒産件数は32件で、前月比にて6件増加しており、前年同月比においても11件の増加となった。

負債総額は34億円で、前月比13億円減少したが、前年同月比においては4億円の増加となった。当月は負債総額10億円以上の大型倒産が発生しなかった為、負債総額は前月対比にて減少した。

倒産会社の従業員数は258名で、前月と比較して74名の増加となったが、前年同月対比では3名減少している。

産業別の倒産件数は「建設業」が8件と多く、次いで「小売業」が7件、「製造業」と「卸売業」がともに5件となった。負債額でも「建設業」が12億円と多く、次いで「製造業」と「卸売業」がともに5億円であった。

原因別では、「業績不振」によるものが25件と多く、次いで「過小資本」によるものが3件となった。

平成20年度上半期(平成20年1月～6月) 千葉県内企業倒産集計

- ・件数 167件 (前年同期比 13件増)
- ・負債総額 314億円 (〃 44億円増)
- ・産業別件数 「建設業」57件 「サービス業」25件 「卸売業」24件
- ・〃負債額 「建設業」111億円 「サービス業」53億円 「卸売業」51億円
- ・原因 「業績不振」136件 「過小資本」10件 「他社倒産の余波」10件

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
千葉県自動車販売店協会
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円(うち消費税850円)

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧ください。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！

みなさまのお申込みをお待ちしています。